

平成24年度  
東京女子医科大学八千代医療センター  
単独型歯科医師臨床研修プログラム

臨床研修プログラムの名称	東京女子医科大学八千代医療センター 単独型歯科医師臨床研修プログラム
研修管理委員会の名称	東京女子医科大学八千代医療センター 歯科医師臨床研修管理委員会
研修歯科医定員	2名
研修期間	1年（医療練士として2年目以降の研修も可）

#### 参加施設の概要

##### 単独型臨床研修施設

施設名	東京女子医科大学八千代医療センター
所在地	千葉県八千代市大和田新田 477-96
臨床研修施設長 （研修管理委員会委員長）	寺井 勝
研修プログラム責任者	桑澤 隆補
事務部門の責任者	高荻 繁行

#### 研修プログラムの特色

当科では、埋伏歯抜歯を始めとする外来小手術、顎関節症治療、また有病者の歯科治療も多く、総合的な歯科領域の研修を行うことが可能である。

#### 研修歯科医の処遇に関する事項

- (1) 常勤
- (2) 【研修手当】基本手当 185,000 円、賞与なし  
【勤務時間】9：00～17：00（時間外勤務なし）  
【休暇】有給休暇 10 日間（夏季休暇, 年末年始あり）
- (3) 【当直】なし
- (4) 【研修歯科医のための宿舎】あり  
【病院又は診療所内の室】なし
- (5) 【公的医療保険】東京女子医科大学健康保険組合健康保険  
【公的年金保険】厚生年金  
【労働者災害補償保険、雇用保険】適用有
- (6) 【健康診断】年 2 回
- (7) 【歯科医師賠償責任保険】個人で加入
- (8) 【学会、研究会等への参加】参加は可能（自費にて）

## 研修歯科医の募集定員並びに募集及び採用の方法

【応募資格】 マッチングプログラム参加登録者

【募集定員】 2名

【研修プログラムに関する問い合わせ先】

東京女子医科大学八千代医療センター 歯科口腔外科 桑澤 隆補  
(電話番号)047-450-6000 (FAX)047-458-7047

【資料請求先】

東京女子医科大学八千代医療センター 業務管理課 関沢  
(電話番号)047-450-6000 内線 7469 (FAX)047-458-7047  
(E-mail) sekizawa@tymc.twmu.ac.jp

【募集方法】 公募

【応募必要書類】 履歴書、卒業(見込み)証明書、成績証明書

【選考方法】 面接、筆記試験

【募集時期】 平成23年6月頃から

【選考時期】 平成23年9月頃から

【マッチング利用の有無】 利用あり

## 研修目標

以下の「基本習熟コース」を自らが確実に実践できることを基本とし、研修後に早期に習熟すべき「基本習得コース」を頻度高く臨床経験する。

### 1. 歯科医師臨床研修 「基本習熟コース」

《一般目標》

個々の歯科医師が患者の立場に立った歯科医療を実践できるようになるために、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。

#### (1) 医療面接

【一般目標】

患者中心の歯科診療を実施するために、医療面接についての知識、態度、技能を身に付け実践する。

【行動目標】

- ① コミュニケーション・スキルを実践する。
- ② 病歴(主訴、現病歴、既往歴、家族歴)聴取を的確に行う。
- ③ 病歴を正確に記録する。
- ④ 患者の心理・社会的背景に配慮する。
- ⑤ 患者・家族に必要な情報を十分に提供する。
- ⑥ 患者の自己決定を尊重する。(インフォームドコンセントの構築)
- ⑦ 患者のプライバシーを守る。
- ⑧ 患者の心身におけるQOL (Quality of Life) に配慮する。
- ⑨ 患者教育と治療への動機付けを行う。

## (2) 総合診療計画

### 【一般目標】

効果的で効率の良い歯科診療を行うために、総合治療計画の立案に必要な能力を身に付ける。

### 【行動目標】

- ① 適切で十分な医療情報を収集する。
- ② 基本的な診査（基本的な検査を含む）を実践する。
- ③ 基本的な診査の所見を判断する。
- ④ 得られた情報から診断する。
- ⑤ 適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示する。
- ⑥ 十分な説明による患者の自己決定を確認する。
- ⑦ 一口腔単位の治療計画を作成する。

## (3) 予防・治療基本技術

### 【一般目標】

歯科疾患と機能障害を予防・治療・管理するために、必要な基本的技術を身に付ける。

### 【行動目標】

- ① 基本的な予防法の手技を実施する。
- ② 基本的な治療法の手技を実施する。
- ③ 医療記録を適切に作成する。
- ④ 医療記録を適切に管理する。

## (4) 応急処置

### 【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、応急処置を要する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。

### 【行動目標】

- ① 疼痛に対する基本的な治療を実践する。
- ② 歯、口腔及び顎顔面の外傷に対する基本的な治療を実践する。
- ③ 修復物、補綴装置等の脱離と破損及び不適合に対する適切な処置を実践する。

## (5) 高頻度治療

### 【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、高頻度に遭遇する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。

### 【行動目標】

- ① 齲蝕の基本的な治療を実践する。
- ② 歯髄疾患の基本的な治療を実践する。
- ③ 歯周疾患の基本的な治療を実践する。
- ④ 抜歯の基本的な処置を実践する。
- ⑤ 咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実践する。

## (6) 医療管理・地域医療

### 【一般目標】

歯科医師の社会的役割を果たすため、必要となる医療管理・地域医療に関する能力を身に付ける。

### 【行動目標】

- ① 保険診療を実践する。
- ② チーム医療を実践する。
- ③ 地域医療に参画する。市の検診を受け持つ。

## 2. 歯科医師臨床研修 「基本習得コース」

### 《一般目標》

生涯にわたる研修を行うために、より広範囲の歯科医療について知識、態度、技能を習得する態度を養う。

## (1) 救急処置

### 【一般目標】

歯科医療を安全に行うために、必要な救急処置に関する知識、態度、技能を習得する。

### 【行動目標】

- ① バイタルサインを観察し、異常を評価する。
- ② 服用薬剤の歯科診療に関連する副作用を説明する。
- ③ 全身疾患の歯科診療上のリスクを説明する。
- ④ 歯科診療時の全身的合併症への対処法を説明する。
- ⑤ 一次救命処置を実践する。
- ⑥ 二次究明処置の対処法を説明する。

## (2) 医療安全・感染予防

### 【一般目標】

円滑な歯科診療を実施するために、必要な医療安全・感染予防に関する知識、態度、技能を習得する。

### 【行動目標】

- ① 医療安全対策を説明する。
- ② アクシデント及びインシデントを説明する。
- ③ 医療過誤について説明する。
- ④ 院内感染対策（Standard Precautionsを含む）を説明する。
- ⑤ 院内感染対策を実践する。

## (3) 経過評価管理

### 【一般目標】

自ら行った治療の経過を観察評価するために、診断及び治療に対するフィードバックに必要な知識、態度、技能を習得する。

**【行動目標】**

- ① リコールシステムの重要性を説明する。
- ② 治療の結果を評価する。
- ③ 予後を推測する。

(4) 予防・治療技術

**【一般目標】**

生涯研修のために、必要な専門的知識や高度先進的技術を理解する。

**【行動目標】**

- ① 専門的な分野の情報を収集する。
- ② 専門的な分野を体験する。
- ③ POS (Problem Oriented System) に基づいた医療を説明する。
- ④ EBM (Evidence Based Medicine) に基づいた医療を説明する。

(5) 医療管理

**【一般目標】**

適切な歯科診療を行うために、必要となるより広範囲な歯科医師の社会的役割を理解する。

**【行動目標】**

- ① 歯科医療機関の経営管理を説明する。
- ② 常に、必要に応じて医療情報の収集を行う。
- ③ 適切な放射線管理を実践する。
- ④ 医療破棄物を適切に処理する。

研修期間割り (別紙参照)

4月～3月

東京女子医科大学八千代医療センター